## 物理学IA期末試験

浦崎 2007. 7. 27. Fri.

注)途中式も採点の対象となるので、ある程度計算の過程が追えるように書くこと、また、Aのような太字はベクトルを表す.100点満点.

- [1] 三次元的なバネに拘束された質点では、位置エネルギーを  $U(\mathbf{r})=\frac{1}{2}k|\mathbf{r}|^2$ と表すことが出来る. カ $\mathbf{F}$ を求めよ. ただし、ベクトルとして求めること.
- [2] 原点においた点電荷による電場  $\mathbf{E} = k \frac{Q}{|\mathbf{r}|^3} \mathbf{r}$  が存在しているとすると、電荷 q に働く力は  $\mathbf{F} = q\mathbf{E}$  と表せる.この電荷の位置エネルギー  $U(\mathbf{r})$  求めよ.
  - [3] 質点mの位置が、 $\mathbf{r} = (R\cos(\omega t), R\sin(\omega t), 0)$  で表されている。t は時間であり、 $\omega$ とRは正の定数である。このとき、原点の周りの角運動量ベクトルを求めよ。ただし、 $\mathbf{L} = (\cdots, \cdots, \cdots)$  のようにベクトルを成分で表すこと。
- igsim [4] 図のように、滑らかで水平な板に小穴をあけ、それに糸を通し、一端に質量mの質点をつけ、他端は穴の下から糸を引っ張っている。質点は穴を中心とした半径 $r_0$ 、角速度 $\omega_0$ の円運動をしている。この状態から出発して、ゆっくりと糸を引いて、回転半径を小さくしていったとき、回転半径r(糸の長さ)と糸にかかる力の関係式を求めよ。

